## Ⅵ-18. テキスト出力(外部出力機能)

概 要

システムのデータを表計算ソフト等が扱える形式(テキスト形式)の ファイルに変換して、新しいファイルを出力します。

画面説明

## 《テキスト出力(外部出力機能)-個人スケジュール- 画面イメージ》

	勤次郎 Enterprise		ログアウト						3	<u>⋜ニュアル</u>
	]	aintine 215	前準備 個人設	定 スケジュール	打刻	帝め アラ	M-4921 E	申請 予	約   在席/伝言	70-
	日通太郎		テキスト出	力(外部出	力機能	)			トップページへ	
4			1				1			
5	出力区分	個人スケジュール	<b>~</b>	(←検索	)					
(2	期間			3 適用↓	- 2					
		※表示期間での在職者を 社員 を選択し直してく1	表示するにはもり一 ごさい。	度「週用↓」 不3	×ノビ					
4	雇用	01 正社員 02 契約社員	^							
Τ		03 派遣社員 05 パート	<u>~</u>							
		07 出向社員		(	6)					
(5	職場	1000000 本社 1001000 管理部	<b>.</b>	(	7 本機業					
		010000002 入事。 1018000 経理課	₹	```	~					
7		1018020 宮東部	$\frown$	00001 代表	印旛役社長	_				
(8	分類	0000000002 7078 0000000003 7070	9 職位	00002 代表	取締役専務	^				
		0000000004 ラロデD 0000000005 ラロデE	<u>~</u>	00004 部長		~				
(10	在/休/退区分	. ☑ 在職者   ☑ 休業	者 ☑休職者	✓ 退職者						
Ĭ		上記選択内容から 絞りえ	込み ます。							
(12	社員	00000000 日通 太郎	(13),		林	畲				
Υ		00000002 日通 花子		エ見 コート <u> </u> <u>固人検索</u>	12	~//×				
	(15	00001000 日通 竞子								
	条件選択 13	00500 個人スケジュール(簡	易) (16	条件設定						
	(17	CSV出力								

#### 《項目説明》

- (1) 出力区分 出力するデータの対象を選択します。
   出力区分で選択された内容に応じて「条件選択」の内容が表示されます。
- (2) ~(14) 「<u>抽出画面の説明</u>」をご覧ください。
- (15)条件選択 外部出力条件設定画面にて設定した条件名称から、出力する条件を 選択してください。
- (16)条件設定 外部出力条件設定画面を開きます。
- (17) CSV出力 設定した出力区分、期間、表示項目のデータを選択した条件にて、 CSVファイルを出力します。

## 《テキスト出力(外部出力機能) - マスタ(基準日あり) - 画面イメージ》

勤次郎 Enterprise		ログア・	ウト								
	前	「準備 (	固人設定	2591 ユール	打刻	締め	75-4921	申請	予約	在席/伝言	70-
日通太郎	7	キス	ト出力	(外部出)	力機能	<u>(</u> )				トップページへ	스ルプ
出力区分 出力区分 選挙日 2015/06/21 条件選択 3 00152 職 5 CSV出力	er2) 3 】 ▼ 場マスタ		<ul> <li>✓ (←相</li> <li>(←相</li> </ul>	食索件設定		)					

#### 《テキスト出力(外部出力機能)-マスタ(基準日なし)- 画面イメージ》

勤次郎 Enterprise		ログ!	アウト								
	and a state of the second s	前準備	個人設定	スケシ゛ュール	打刻	締め	アラームリスト	申請	予約	在席/伝言	70-
日通 太郎		テキス	ト出力(	外部出	カ機能	{)				トップページへ	ヘルプ
出力区分	職位マスタ(Ver2)		✔ (←検	索		)					
条件選択	00151 職位マスタ		✔ 条件	+設定							
	CSV出力										

#### 《項目説明》

- (1) 出力区分 出力するデータの対象を選択します。
   出力区分で選択された内容に応じて「条件選択」の内容が表示されます。
- (2) 基準日 構成日を設定します。
- (3)条件選択 外部出力条件設定画面にて設定した条件名称から、出力する条件を 選択してください。
- (4) 条件設定 外部出力条件設定画面を開きます。
- (5) CSV出力 設定した出力区分、基準日、表示項目のデータを選択した条件にて CSVファイルを出力します。

## 《外部出力条件設定 画面イメージ》

勤次郎 Web ページ ダイアログ				
Shttp:// /KinjirouWeb/Kinjir	ou/hojo/kwtx01/kwtx01op1.a	aspx?dummy=143555667357	6	
<b>外部出力条件設定</b> 新規 登録 削除 コード変換 ネ	复写 閉じる 項目既定	値設定 Smile連携		
コート* 条件設定名称	コード (必須) 01000	(数字5桁)		10
01000 個人情報(人) 3 01200 動意実績	名称 (必須) 個人情報		(全角20文字)	
01205 中請借報 01250 打刻情報 01900 注示データ	テーフル選択 100 10	八百年限√X9(Ver2)		使采
01350 アラームリスト	<出力可能項目一覧>	010	<出力項目一覧>	10
	全件 🗸	検索		項目詳細設定
	NO 項目名		NO 項目名	
	0000         会社2015年末]           0004         会社2015年末]           0006         社員自己(基本」)           0007         社員員時は100支援本」]           0010         社社月長時は5日(基本」)           00110         生年月日(基本」)           00115         住社1月日           00116         生年月日(基本」)           00117         人社#年月日日[基本本]           00127         辺欄本(小F)(以[基本本])           0038         個人大+/小茶番号[基本]           0038         優人大+/小茶番号[基本]           0035         優人共携帯の号[基本]           0045         軟麗日(現住所)           0054         転居日(現住所)           0055         転居日(現住所)	<ul> <li>↑</li> <li>↓</li> <li>選択→</li> <li>←戻し</li> <li>全て→</li> <li>←全て</li> </ul>	0001         会社の           0002         会社名           0003         社員氏の           0004         社員員に           0005         社員員略時た名           0006         社員員下月日           0007         全日月月           0008         性別           0009         入社第年月日           0010         会社第年           0011         個人扶馬中子           0013         会社第市の下に           0014         社長部市号・           0015         住所2           0016         住住所2           0017         電話番号           0018         雇用邦契約約終了           0019         雇用国区分CC	~
	出力ファイル名の設定	個人情報マスタ.csv	(*.t:	xt、*.csv)
	区切り文字			
	名称出力	☑ 条件名出力設定 ☑ 項目:	名出力設定	
	文字列形式	ダブ™bォーテーション(″) ∨ で	囲む	

《外部出力条件設定 画面イメージ①》

外部出力条件設定		
新規登錄	削除コート*変換 複写	閉じる 項目既定値設定 Smile連携

#### 《外部出力条件設定 項目説明①》

- (1) コード変換 コード変換設定画面を開きます。
- (2) 複写 複写したい条件を左のリストから選択して複写ボタンを押し、同じ
   出力項目設定の条件設定を作成します。
   新しい条件コードと名称を入力してください。
- (3)項目規定値設定 項目規定値設定画面を開きます。 複数の項目に同じ詳細設定を適用したい場合、規定値となる設定を 登録することができます。
- (4) Smile連携 Smile連携設定画面を開きます。

## 《外部出力条件設定 画面イメージ②》

1コード (必須)	01000 (数字5桁)	
2 名称 (必須)	個人情報マスタ	(全角20文字)
3テーブル選択	100 個人情報マスタ(Ver2) 🗸	4 検索

《外部出力条件設定 項目説明②》

- (1) コード
   00001~99999までの番号を任意につけてください。
   登録後はコードの変更はできません。コードを変更する場合は削除してから再登録してください。
- (2) 名称 条件設定名称を表示・入力します。
- (3) テーブル選択 条件設定を行う対象のテーブルを選択します。
- (4) 検索 テーブル名を入力し検索ボタンを押すと、該当するテーブルをテー ブル選択に表示します。

#### 《外部出力条件設定 画面イメージ③》

<出力可能項目一覧>	<出力項目一覧>	
全件	1 検索	2 項目詳細設定
3 N0 項目名	4 <sup>0</sup> N0 項目名	
0003         会社CD[基本]           0004         会社名[基本]           0005         社員CD[基本]           0006         社員CD[基本]           0007         社員所名[基本]           0008         社員所名[基本]           0010         生年月日[基本]           0011         生年月日[基本]           0015         性別[基本]           0017         入社年月日[基本]           0018         入社年月日[基本]           0017         入社年月日[基本]           0018         退職年月日[基本]           0017         入社年月日[基本]           0018         通職年月日[基本]           0017         急職年月日[基本]           0018         週職年月日[基本]           0027         退職年月日[基本]           0033         個人外ルアトド以[基本]           0034         携帯外レアトドレス[基本]           0035         個人挑帯帯番号[基本]           0036         会社携帯帯           0037         転居日[現住所]           0054         転居日[現住所]	5 ↑ ↓ 0001 会社CD 0002 会社名 0003 社員CD 0004 社員縣名 0005 社員師氏名 0006 社員が氏名 0007 生年月日 0008 性別 0008 性別 0009 入社年月日 0009 入社年月日 0010 退職年月日 0011 個人共~版ド以 0012 個人携帯番号 0013 会社携帯番号 0014 表式業ハ <sup>2</sup> 以や- <sup>5</sup> 0015 住所1 0015 住所1 0016 住所2 0017 電話番号 0018 雇用契約開始 0019 雇用区分CD	~
10出力ファイル名の設定	個人情報マスタ.csv (*.t	.xt、*.csv)
(1)区切り文字	(力)マーマー	
(12)名称出力	☑ 条件名出力設定 ☑ 項目名出力設定	
13 文字列形式	タブブルクォーテーション(*) 🗸 で囲む	

《外部出力条件設定 項目説明③》

- (1) 検索 検索したい出力項目名を入力し検索ボタンを押すと、該当する出力 項目を選択状態にします。
- (2)項目詳細設定
   外部出力項目設定画面を開きます。
   (初期登録後、操作可能となります。)
- (3) 出力できる項目一覧

形式選択にて選択された形式に属する項目名を一覧表示します。

- (4) 出力する項目一覧 出力できる項目一覧にて選択された項目を表示します。
- (5)「↑」「↓」 出力する項目一覧にて選択された出力項目の順番を変更します。 項目を選択状態にした後に、移動したい方向のボタンを押してくだ さい。
- (6) 選択→ 出力できる項目一覧にて選択されている項目を出力する項目一覧に 追加します。
- (7) ←戻し 出力する項目一覧にて選択されている項目を出力できる項目一覧に 戻します。
- (8) 全て→ 出力できる項目一覧にて表示されている全項目を出力する項目一覧 に追加します。
- (9) ←全て 出力する項目一覧にて表示されている全項目を出力できる項目一覧 に戻します。
- (10) 出力ファイル名の設定

出力するファイル名を入力します。

- (11)区切り文字 テキスト出力をする際の区切文字を選択します。 「なし」「カンマ」「セミコロン」「タブ」「スペース」より選択します。
- (12)名称出力
   条件名出力設定にチェックを入れると、テキストファイルの先頭に 条件名称を出力します。
   項目名出力設定にチェックを入れると、外部出力項目設定画面にて
   登録した項目名を出力します。
- (13)文字列形式
   外部出力項目設定画面にて囲み文字をつけるにチェックが入っている項目に対して選択された囲み文字を付加します。「なし」「シングルコーテーション(')」「ダブルコーテーション(')」より選択します。
   また、条件名出力、項目名出力にチェックが入っている場合も条件名、項目名に選択された囲み文字を付加して出力します。

## 《項目規定値設定 画面イメージ》

割次郎Webページダイアログ W	eb ページ ダイアログ				
Ø http:// /	KinjirouWeb/Kinjirou/hojo/kv	vtx01/kwtx01opDefaultValSet.aspx?dum=2015%2f06%2f29+16%3a08%3a17			
外部出力項目既定値設定           登録         閉じる	(数値型)<出力時のデ	・- タ形式/編集 >			
形式選択		小数 2 桁 小数点を出力しない 🗸			
		切り捨て 🗸			
	マイナス値	□ マイナス値を0で出力			
●在職区分	☑ 固定値演算	+ 🗸 0.00			
	☑ 固定長出力	整数 0 桁 桁不足時の編集方法 前ゼロ 🗸			
●時宗客み	<条件設定>				
- BXAC(AV)	☑ 条件設定	> ✔ 0.00 0.00 ※日付は西暦4桁・年月各2桁で、時間(時刻)は分で入力			
	<囲み文字設定>				
	囲み文字	□ 囲み文字をつける			
	<null値置き換え設定:< th=""><th>&gt;</th></null値置き換え設定:<>	>			
	✓ NULL値置き換え				

《項目規定値設定:数値型 画面イメージ》

(数値型)	<出力時のデータ形式/編集>
形式選加	3 ● 小数有り 小数 2 桁 小数点を出力しない ● 小数なし 5 切り捨て ●
6マイナス値	□マイナス値を0で出力
🕖 🖌 🖉	
10√ 固定長と	出力 11 整数 0 桁 12桁不足時の編集方法 前ゼロ 🗸
<条件設定	E>
(13) 桑件設定	2 2 2 0.00 0.00 ※日付は西暦4桁・年月各2桁で、時間(時刻)は分で入力
_<囲み文字	-設定>
(14)囲み文字	🗌 囲み文字をつける
<null值證< th=""><th><b>置き換え設定&gt;</b></th></null值證<>	<b>置き換え設定&gt;</b>
15 NULL值题	置き換え

#### 《項目規定値設定:数值型 項目説明》

- (1) 小数有り 小数以下を出力したい場合に選択します。
- (2) 小数なし 小数以下の値を出力しない場合に選択します。
- (3) 小数 小数以下の値を何桁まで出力するか、1~5の値で入力します。

(4) 小数点出力設定 「小数点を出力しない」「小数点を出力する」より選択します。

①「小数点を出力しない」とした場合は、小数点を省いた形で出力 します。

例)小数1桁まで出力とした場合 出力項目の値 = 1.5 ⇒ 出力される値 = 15

②「小数点を出力する」とした場合は、小数点を付加した形で出力します。
例)小数2桁まで出力とした場合

出力項目の値 = 1.5 ⇒ 出力される値 = 1.50

(5) 小数以下端数設定 出力項目に小数以下の値があった場合の端数処理を選択します。 「切り捨て」「四捨五入」「切り上げ」より選択します。

> ①小数:1桁、「切り捨て」とした場合は、出力項目の小数点以下1 桁を切り捨てて出力します。
>  例1)出力項目の値 = 0.5 ⇒ 出力される値 = 0
>  例2)出力項目の値 = 1.25 ⇒ 出力される値 = 1

> ②小数:なし、「切り捨て」とした場合は、出力項目の小数点以下を切り捨てて出力します。
>  例1)出力項目の値 = 0.5 ⇒ 出力される値 = 0
>  例2)出力項目の値 = 1.25 ⇒ 出力される値 = 1

 ③小数:1桁、「四捨五入」とした場合は、出力項目の小数点以下1 桁を四捨五入して出力します。
 例1)出力項目の値 = 0.5 ⇒ 出力される値 = 1
 例2)出力項目の値 = 1.25 ⇒ 出力される値 = 1

④小数:なし、「切り捨て」とした場合は、出力項目の小数点以下を切り捨てて出力します。
 例1)出力項目の値 = 0.5 ⇒ 出力される値 = 0
 例2)出力項目の値 = 1.25 ⇒ 出力される値 = 1

 ⑤小数:1桁、「切り上げ」とした場合は、出力項目の小数点以下1 桁を切り上げて出力します。
 例1)出力項目の値 = 0.5 ⇒ 出力される値 = 1
 例2)出力項目の値 = 1.25 ⇒ 出力される値 = 2

⑥小数:1桁、「切り上げ」とした場合は、出力項目の小数点以下1 桁を切り上げて出力します。 例1)出力項目の値 = 0.5 ⇒ 出力される値 = 1 例2)出力項目の値 = 1.25 ⇒ 出力される値 = 2

(6) マイナス値
 出力項目の値がマイナスであった場合に、マイナスの値を0で出力します。
 例) 出力項目の値 = -1 ⇒ 出力される値 = 0

- (7) 固定値演算 出力する値に対し、固定値を加算、減算したい場合に選択します。
- (8) 固定值演算(演算子)

+、-より選択します。

(9) 固定值演算(固定值)

- 出力項目に加算、減算したい値を入力します。
  - 例1) 演算子:+、固定値:1.25と設定した場合 出力項目の値=1 ⇒ 出力される値=2.25
- 例2) 演算子:一、固定値:1.25と設定した場合 出力項目の値 = 1 ⇒ 出力される値 = -0.25
- (10) 固定長出力 固定長にて出力を行う場合に選択します。
- (11) 整数桁 整数部の桁数を入力します。
- (12) 桁数不足時の編集方法
  - 出力項目の値(整数部)が指定された整数桁に満たなかった場合の 編集方法を「前ゼロ」「前スペース」より選択します。 例1)整数を5桁、前ゼロ編集、小数を2桁と設定した場合 出力項目の値 = 1.5 ⇒ 出力される値 = 00001.50
    - 例2) 整数を5桁、前ゼロ編集、小数を2桁と設定した場合 出力項目の値 = -1.5 ⇒ 出力される値 = -0001.50
    - 例3) 整数を5桁、前スペース編集、小数を2桁と設定した場合 出力項目の値 = 1.5 ⇒ 出力される値 = ▲▲▲▲1.50 ※▲ = 半角スペース
    - 例4) 整数を5桁、前スペース編集、小数を2桁と設定した場合 出力項目の値 = -1.5 ⇒ 出力される値 = ▲▲▲-1.50 ※▲ = 半角スペース

# (13)条件設定 選択された項目の値(加算、減算した結果の値)と条件設定した値とを比較して出力します。 \*条件記号の種類 「>」「≧」「≦」「<>」「<>」「≦≧」「≤≤」 「=」「≠」より選択します。

- 例1)出力する項目の値⇒1, 2, 3, 4, 5 条件設定⇒①条件記号「>」②比較値1「2」 上記の通り条件設定を行った場合は出力項目の値の「3, 4, 5」 を出力します。
- 例2)出力する項目の値⇒1, 2, 3, 4, 5 条件設定⇒①条件記号「<>」②比較値1「2」/比較値2「5」 上記の通り条件設定を行った場合は出力項目の値の「3, 4」を 出力します。
- (14) 囲み文字設定 出力項目の値に外部出力条件画面上の文字型形式にて選択された囲 み文字を付加して出力します。

(15)NULL値置き換え設定

出力項目の値がNULLであった場合にある値に置き換えて出力したい 場合に選択します。

## 《項目規定値設定:文字型 画面イメージ》

(文字型)<出力時のデ	ータ形式/編集>
1 √ 有効桁長 2	1 桁目か 38 桁
(4) マード編集 (5)	10 桁で 前ゼロ 🗸
2 スペース編集	後スペースを削除 🗸
3 コード変換	選択 00002 男女コード変換
<条件設定>	
( <sup>9</sup>	> ✔ 10 ※日付は西暦4桁・年月各2桁で、時間(時刻)は分で入力
<囲み文字設定>	
10囲み文字 [	☑ 囲み文字をつける
<null値置き換え設定></null値置き換え設定>	
11 NULL値置き換え	なし
└────────────────────────────────────	□型 項目説明》
(1)有効桁長	出力項目の1部分を出力したい場合に選択します。
(2)n桁目(有効開始桁	テ位置) 出力項目の1部分を出力する際の先頭桁を入力します。
(3)n桁(有効桁数)	出力項目の1部分を出力する際の先頭桁から何桁分を出力するかを 入力します。 例)1桁目から4桁と設定した場合 出力項目の値 = 12345678 ⇒ 出力される値 = 1234
(4) コード編集	出力項目の桁数を編集して出力したい場合に選択します。 上記(1)~(3)の有効桁長と組合せて出力することもできます。
(5)n桁(出力桁数)	出力項目の桁数を拡張して出力したい場合に入力します。
(6)編集方法	出力項目の桁数が指定された値(上記(5)の桁数)に満たない場合 の編集方法を選択します。「前ゼロ」「後ゼロ」「前スペース」 「後スペース」より選択します。 例1)有効桁長:設定なし、出力桁数:10桁、前ゼロ 出力項目の値 = 12345678 ⇒ 出力される値 = 0012345678
	例2)有効桁長:設定なし、出力桁数:10桁、後ゼロ 出力項目の値 = 12345678 ⇒ 出力される値 = 1234567800
	例3) 有効桁長:設定なし、出力桁数:10桁、前スペース 出力項目の値 = 12345678 ⇒ 出力される値 = ▲▲12345678 ※▲ = 半角スペース
	例4) 有効桁長:設定なし、出力桁数:10桁、後スペース 出力項目の値 = 12345678 ⇒ 出力される値 = 12345678▲▲ ※▲ = 半角スペース

- 例5)有効桁長:2桁目から5桁、出力桁数:10桁、前ゼロ 出力項目の値 = 12345678 ⇒ 出力される値 = 0000023456
- 例6)有効桁長:2桁目から5桁、出力桁数:10桁、後ゼロ 出力項目の値 = 12345678 ⇒ 出力される値 = 2345600000
- 例7) 有効桁長:2桁目から5桁、出力桁数:10桁、前スペース
   出力項目の値 = 12345678 ⇒ 出力される値 = ▲▲▲▲▲23456
   ※▲ = 半角スペース
- 例8) 有効桁長:2桁目から5桁、出力桁数:10桁、後スペース
   出力項目の値 = 12345678 ⇒ 出力される値 = 23456▲▲▲▲
   ※▲ = 半角スペース
- (7) スペース編集 「編集しない」「前スペースを削除」「後スペースを削除」「前後 スペースを削除」より選択します。
- (8) コード変換 勤次郎のコードを他システムのコードに変換します。※コード変換設定画面でコード変換の設定を行います。
- (9) ~ (11) 《項目規定値設定:数値型 項目説明》(13) ~ (15)をご覧ください。

《項目規定値設定:日付型 画面イメージ》

	(日付雪	2)<出力時のデータ形式/編集>		
		O YYYY/MM/DD	) 和暦記	$\bigcirc$ 0 $\rightarrow$ XXXX
		◯ YYYYMMDD (※月、日 2桁必須)		② 1868 → 明治
	形式選	○ YY/MM/DD 2		③ [1912 → 大正
	R	○ YYMMDD (※月、日 2桁必須)	亏	④ 1926 → 昭和
		◉ JJYY/MM/DD (※和暦)		⑤ [1989 → 平成
		○JJYYMMDD(※和暦)		
	<条件設	定>		
3	) 🗹 条件副	安定 > > 1850.00 0.00	×E	]付は西暦4桁・年月各2桁で、時間(時刻)は分で入力
	<囲み文	字設定>		
4	囲み文字	🗌 囲み文字をつける		
	<null値< th=""><th>超き換え設定&gt;</th><th></th><th></th></null値<>	超き換え設定>		
5		<b>値置き換え</b>		

#### 《項目規定値設定:日付型 項目説明》

(1) 形式選択

日付型の出力項目の出力したい形式を選択します。「YYYY/MM/DD」 「YYYY」MMDD」「YY/MM/DD」「YYMMDD」「JJYY/MM/DD」「JJYYMMDD」 より選択します。

例1)「YYYY/MM/DD」とした場合 出力項目の値 = 20040401 ⇒ 出力される値 = 2004/04/01

例2)「YYYYMMDD」とした場合 出力項目の値 = 20040401 ⇒ 出力される値 = 20040401 例3)「YY/MM/DD」とした場合 出力項目の値 = 20040401 ⇒ 出力される値 = 04/04/01 例4) 「YYMMDD」とした場合 出力項目の値 = 20040401 ⇒ 出力される値 = 040401 例5)「JJYY/MM/DD」とし、和暦記号を下記の通り設定した場合 1868→明治、1912→大正、1926→昭和、1989→平成 出力項目の値 = 20040401 ⇒ 出力される値 = 平成15/04/01 例6)「JJYYMMDD」とし、和暦記号を下記の通り設定した場合 1868→明治、1912→大正、1926→昭和、1989→平成 出力項目の値 = 20040401 ⇒ 出力される値 = 平成150401 (2) 和暦記号 西暦の年数を和暦記号に置換えて出力した場合に選択します。 ※和暦記号の置換えは形式選択の「JJYY/MM/DD」「JJYYMMDD」で使 用することができます。 (3) ~ (5) 《項目規定値設定:数値型 項目説明》(13)~(15)をご覧ください。

《項目規定値設定:時間型 画面イメージ》

	(時間型)<出力時のデ	- タ形式/編集 >
	時分/分選択	● 時分 ○ 分
	分/小数処理	22 桁 未満 切り捨て ∨
4	進数選択	○ 60進数 ④ 10進数
5	マイナス値	☑ マイナス値を0で出力
6	区切り文字設定	区切り文字なし
Q	✔ 固定値演算	8     +     9     30.00     分
	☑ 固定長出力	11 整数 5 桁 12 桁不足時の編集方法 前ゼロ ✓
	<条件設定>	
	☑ 条件設定 [	> 🗸 0.00 0.00 ※日付は西暦4桁・年月各2桁で、時間(時刻)は分で入力
	<囲み文字設定>	
	囲み文字	□囲み文字をつける
	<null値置き換え設定></null値置き換え設定>	
(15	■ NULL値置き換え	

《項目規定値設定:時間型 項目説明》

- (1)時分/分選択 出力項目を「時間」、「分」で分けて出力するか、「分」で出力す るかを選択します。
- (2)分(小数)桁 10進数にて出力する際の小数以下の桁数を0~3の値で入力します。※60進数選択時は2桁の出力となります。
- (3) 端数処理
   10進数を選択した際に出力項目に小数以下3桁以上の値が出た場合の 端数処理を「切り捨て」「四捨五入」「切り上げ」より選択します。
   例1)分(小数)桁:2桁、「切り捨て」を選択した場合 出力項目の値 = 1時間41分 ⇒ 出力される値 = 1.68
   例2)分(小数)桁:2桁、「四捨五入」を選択した場合 出力項目の値 = 1時間41分 ⇒ 出力される値 = 1.68
   例3)分(小数)桁:2桁、「切り上げ」を選択した場合 出力項目の値 = 1時間41分 ⇒ 出力される値 = 1.69
- (4) 進数選択
   出力時の進数を選択します。
   例1)「60進数」を選択した場合(形式選択にて:を選択)
   出力項目の値 = 1時間30分 ⇒ 出力される値 = 1:30
   例2)「10進数」を選択した場合(形式選択にて.を選択)
  - 出力項目の値 = 1時間30分 ⇒ 出力される値 = 1.5
- (5) マイナスの値
   出力項目の値がマイナスであった場合に、マイナスの値を0で出力します。
   例)出力項目の値 = -1時間 ⇒ 出力される値 = 0
- 出力時の形式選択を選択します。「区切り文字なし」「小数点で区 (6) 区切り文字設定 切る」「コロンで区切る」より選択します。 ※60進数、10進数に関わらず、選択された区切文字にて出力するこ とができます。 例1)60進数、「区切り文字なし」を選択した場合 出力項目の値 = 1時間41分 ⇒ 出力される値 = 141 例2) 60進数、「小数点で区切る」を選択した場合 出力項目の値 = 1時間41分 ⇒ 出力される値 = 1.41 例3)60進数、「コロンで区切る」を選択した場合 出力項目の値 = 1時間41分 ⇒ 出力される値 = 1:41 例4)10進数、「区切り文字なし」、小数2桁未満切り捨てを選択し た場合 出力項目の値 = 1時間41分 ⇒ 出力される値 = 168 例5)10進数、「小数点で区切る」、小数2桁未満切り捨てを選択し た場合 出力項目の値 = 1時間41分 ⇒ 出力される値 = 1.68 例6)10進数、「コロンで区切る」、小数2桁未満切り捨てを選択し た場合
  - 出力項目の値 = 1時間41分 ⇒ 出力される値 = 1:68

(7) 固定值演算

(8) 固定值演算(演算子)

+、-より選択します。

- (9) 固定値演算(固定値)
   出力項目に加算、減算したい値を入力します。
   ※分数での入力となります。
   例1) 演算子:+、固定値:60と設定した場合(60進数を選択)
   出力項目の値 = 1時間15分 ⇒ 出力される値 = 2:15
   例2) 演算子:-、固定値:60と設定した場合
   出力項目の値 = 1時間15分 ⇒ 出力される値 = 0:15
- (10) 固定長出力 固定長にて出力を行う場合に選択します。

(11)時間(整数)桁 時間(整数部)の桁数を入力します。

(12) 桁数不足時の編集方法

出力項目の値(時間(整数部))が指定された時間(整数桁)に満たなかった場合の編集方法を「前ゼロ」「前スペース」より選択します。
例1)時間:5桁、前ゼロ編集、分:2桁と設定した場合(10進数を選択)
出力項目の値 = 1時間30分 ⇒ 出力される値 = 00001.50
例2)時間:5桁、前ゼロ編集、分:2桁と設定した場合(10進数を選択)
出力項目の値 = -1時間30分 ⇒ 出力される値 = -0001.50
例3)時間:5桁、前スペース編集、分:2桁と設定した場合(10進数を選択)
出力項目の値 = 1時間30分 ⇒ 出力される値 = ▲▲▲▲1.50
※▲ = 半角スペース
例4)時間:5桁、前スペース編集、分:2桁と設定した場合
出力項目の値 = -1時間30分 ⇒ 出力される値 = ▲▲▲▲1.50

(13) ~ (15) 《項目規定値設定:数値型 項目説明》(13) ~ (15)をご覧ください。

※▲ = 半角スペース

#### 《項目規定値設定:時刻型 画面イメージ》

	(時刻型)<出力時のデ	- タ形式/編集 >
(1)	時分/分選択	●時分 ○分
	分/小数処理	22 桁 未満 切り捨て 🗸
4	進数選択	○ 60進数 ● 10進数
5	翌日の時刻出力方法	そのまま出力 🗸
(6 	前日の時刻出力方法	そのまま出力 🗸
Ģ	区切り文字設定	区切り文字なし ∨
(8	✔ 固定長出力	④時間(整数) 5 桁 (1)桁不足時の編集方法 前ゼロ ✓
	<条件設定>	
	✔ 条件設定	> ✔ 0.00 0.00 ※日付は西暦4桁・年月各2桁で、時間(時刻)は分で入力
	<囲み文字設定>	
(12	囲み文字	□ 囲み文字をつける
	<null値置き換え設定></null値置き換え設定>	*
	NULL値置き換え	

#### 《項目規定值設定:時刻型 項目説明》

- (1)時分/分選択 出力項目を時間、分で分けて出力するか分で出力するかを選択しま す。
- (2)分(小数)桁10進数にて出力する際の小数以下の桁数を0~3の値で入力します。※60進数選択時は2桁の出力となります。
- (3) 端数処理
   10進数を選択した際に出力項目に小数以下3桁以上の値が出た場合の 端数処理を「切り捨て」「四捨五入」「切り上げ」より選択します。
   例1)分(小数)桁:2桁、「切り捨て」を選択した場合
   出力項目の値 = 1時間41分 ⇒ 出力される値 = 1.68

例2)分(小数)桁:2桁、「四捨五入」を選択した場合
 出力項目の値 = 1時間41分 ⇒ 出力される値 = 1.68

例3)分(小数)桁:2桁、「切り上げ」を選択した場合 出力項目の値 = 1時間41分 ⇒ 出力される値 = 1.69

(4) 進数選択
 出力時の進数を選択します。
 例1)「60進数」を選択した場合(形式選択にて:を選択)
 出力項目の値 = 1時間30分 ⇒ 出力される値 = 1:30

例2)	「10進数」	を選択した	場合	(形式選択にて.	を選択)
出力項	〔目の値 =	: 1時間30分	⇒	出力される値=	- 1.5

(5) 翌日の時刻出力方法

出力項目の値が翌日の時刻であった場合の出力方法を選択します。 「そのまま出力」「24時間加算で出力」より選択します。

例1)「そのまま出力」を選択した場合(60進数を選択) 出力項目の値 = 翌日0時30分 ⇒ 出力される値 = 0:30 例2) 「24時間加算で出力」を選択した場合(60進数を選択) 出力項目の値 = 翌日0時30分 ⇒ 出力される値 = 24:30 (6) 前日の時刻出力方法 出力項目の値が前日の時刻であった場合の出力方法を選択します。 「そのまま出力」「0:00で出力」「マイナスで出力」より選択 します。 例1) 「そのまま出力」を選択した場合(60進数を選択) 出力項目の値 = 前日0時30分 ⇒ 出力される値 = 0:30 例2) 「0:00で出力」を選択した場合(60進数を選択) 出力項目の値 = 前日0時30分 ⇒ 出力される値 = 0:00 例3)「マイナスで出力」を選択した場合(60進数を選択) 出力項目の値 = 前日0時30分 ⇒ 出力される値 = -0:30 出力時の形式選択を選択します。「区切り文字なし」「小数点で区 (7) 区切り文字設定 切る」「コロンで区切る」より選択します。 ※60進数、10進数に関わらず、選択された区切文字にて出力するこ とができます。 例1)60進数、「区切り文字なし」を選択した場合 出力項目の値 = 1時間41分 ⇒ 出力される値 = 141 例2)60進数、「小数点で区切る」を選択した場合 出力項目の値 = 1時間41分 ⇒ 出力される値 = 1.41 例3)60進数、「コロンで区切る」を選択した場合 出力項目の値 = 1時間41分 ⇒ 出力される値 = 1:41 例4)10進数、「区切り文字なし」、小数2桁未満切り捨てを選択し た場合 出力項目の値 = 1時間41分 ⇒ 出力される値 = 168 例5)10進数、「小数点で区切る」、小数2桁未満切り捨てを選択し た場合 出力項目の値 = 1時間41分 ⇒ 出力される値 = 1.68 例6)10進数、「コロンで区切る」、小数2桁未満切り捨てを選択し た場合 出力項目の値 = 1時間41分 ⇒ 出力される値 = 1:68 固定長にて出力を行う場合に選択します。 (8) 固定長出力

- (9)時間(整数)桁 時間(整数部)の桁数を入力します。
- (10)桁数不足時の編集方法
  - 出力項目の値(時間(整数部))が指定された時間(整数桁)に満 たなかった場合の編集方法を「前ゼロ」「前スペース」より選択し ます。

例1)時間:5桁、前ゼロ編集、分:2桁と設定した場合(10進数を 選択)
出力項目の値 = 1時30分 ⇒ 出力される値 = 00001.50
例2)時間:5桁、前ゼロ編集、分:2桁と設定した場合(10進数を 選択)
出力項目の値 = 前日1時30分(前日の時刻をマイナスで出力)
⇒ 出力される値 = -0001.50
例3)時間:5桁、前スペース編集、分:2桁と設定した場合(10進数を選択)
出力項目の値 = 1時30分 ⇒ 出力される値 = ▲▲▲▲1.50
※▲ = 半角スペース
例4)時間:5桁、前スペース編集、分:2桁と設定した場合
出力項目の値 = 前日1時30分(前日の時刻をマイナスで出力)
⇒ 出力される値 = ▲▲▲-1.50
※▲ = 半角スペース

(11) ~ (13) 《項目規定値設定:数値型 項目説明》(13) ~ (15)をご覧ください。

《項目規定値設定:在職区分 画面イメージ》

	(在職区分)<出	」カ時のデー:	9形式/編集>
$\left( 1 \right)$	出力値設定	在職時	01
	(※出力期間の	休職時	02
	開始日時点の状 態で出力しま	退職時	03
	す。)	休業時	01
	<囲み文字設定>	>	
	囲み文字	🗌 囲み文字	をつける

#### 《項目規定值設定:在職区分 項目説明》

(1)出力時設定 在職、休職、退職、休業時に出力する値を入力します。 それぞれの区分の判断は出力期間の開始日時点の状態で値を出力し ます。

例) 在職時:01、休職時:02、退職時:03、休業時:01と設定し、 出力期間を2005/1/1~2005/1/31として出力した場合

①休職、退職、休業の情報が個人情報で設定されていない社員及び 入社日が2005/1/1以前の社員を在職「01」で出力します。

②個人情報にて休職開始日が2005/1/1以前、かつ休職終了日が2005/1/1以降の社員を休職「02」で出力します。

③個人情報にて退職年月日が2005/1/1より前の社員を退職「03」で 出力します。(退職日が2005/1/1の場合は在職「01」として出力し ます。)

④個人情報にて休業開始日が2005/1/1以前、かつ休業終了日が2005/1/1以降の社員を休業「01」として出力します。

## 《外部出力項目設定 画面イメージ》

🔁 勤次郎 Web ページ ダイアログ	×
Attp:// /Kinjirou	Veb/Kinjirou/hojo/kwtx01/kwtx01op2.aspx?dum=2015%2f06%2f29+21%3a44%3a45
外部出力項目設定         01000:個人情報マスタ           新規         登録         削除         閉じる           コート*         出力項目名称              0001<会社CB         会社名 <th>出力項目コード(必須) 出力項目コード(必須) 送力項目名(必須) 完社名 (全角15文字) 形式選択 文字型 ✓ &lt;出力可能項目一覧&gt; N0 項目名 N0 項目名 N0 項目名 N0 項目名</th>	出力項目コード(必須) 出力項目コード(必須) 送力項目名(必須) 完社名 (全角15文字) 形式選択 文字型 ✓ <出力可能項目一覧> N0 項目名 N0 項目名 N0 項目名 N0 項目名
00110     退職年月日       0011     個人共振審番号       0013     金社携帯番号       0014     就業パンワト*       0015     住所1       0016     住所2       0017     電話番号       0018     雇用契約開始       0019     雇用契約除了       0020     雇用区分CD       0021     雇用名	0005     社員の(基本)       0006     社員応名(基本)       0007     社員応名(基本)       0011     生月日(基本)       0011     生月日(基本)       0018     人社年月日(基本)       0018     人社年月日(基本)       0019     退艦年月日(基本)       0019     し、       00110     生人比年日(基本)       00111     生人用日(基本)       00111     生人用(基本)       00111     生人指年日(基本)       00111     生人用(基本)       00111     生人(日(基本))       00111     生人(日(基本))       00111     生人(日(基本))       00111     生人(日(日(基本)))       1     ・       1     ・       1     ・       1     ・       1     ・       1     ・
	<出力時のデータ形式/編集>         既定値表示
	ビ     □ - F編集     ビ     们で     即ビロ     ✓       フペーフ編集     編集1.がい     ✓
	<条件設定>
	□ 条件設定 > > > > ※日付は西暦4桁・年月各2桁で、時間(時刻)は分で入力
	<囲み文字設定>
	囲み文字 ☑ 囲み文字をつける
	<null値置き換え設定></null値置き換え設定>
	□ NULL値置き換え

## 《外部出力項目設定 画面イメージ①》

	出力項目コード(必須)	0001 (数字4桁)
2	出力項目名(必須) 🛛 🛛	会社名 (全角15文字)
3	形式選択	文字型 🗸
	<出力可能項目一覧>	<選択項目→覧>
5	NO 項目名	4 検索     6 N0 項目名
	0004         会社名[基本]           0005         社員CD[基本]           0006         社員K名[基本]           0007         社員略名[基本]           0008         社員所名[基本]           0008         社員所名[基本]           0001         生年月日[基本]           0015         性別[基本]           0016         社員が氏名[基本]           0017         社員加氏名[基本]           0018         入社年月日[基本]           0028         退職年月日[基本]           0033         個人メードバールス基本           0034         携帯メードバールス基本           0035         個人携帯番号[基本           0036         会社携帯番号[基本	<ul> <li>(1) ← 戻し</li> <li>(1) ← 全て</li> </ul>
	計算 会社名[基本]	

#### 《項目詳細設定画面 項目説明①》

- (1) 出力項目コード
   出力項目コードを0001~9999までの数値で入力します。
   登録後はコードの変更はできません。変更する場合は削除してから
   再登録してください。
- (2) 出力項目名 出力項目名を入力します。
- (3)形式選択 「数値型」「文字型」「日付型」「時間型」「時刻型」「固定値(数値)」「固定値(文字)」「在職区分」より出力したい項目の形式 を選択します。
- (4) 検索 検索したい出力項目名を入力し検索ボタンを押すと、該当する出力 項目を選択した状態にします。
- (5) 出力可能項目一覧 形式選択にて選択された形式に属する項目名を一覧表示します。
- (6) 選択項目一覧 出力可能項目一覧にて選択された項目を表示します。
- (7) + 項目の値と項目の値を加算して出力したい場合に選択します。
   ※加算処理は数値型、時間型で使用することができます。
- (8) 項目の値と項目の値を減算して出力したい場合に選択します。
   ※減算処理は数値型、時間型で使用することができます。
- (9) & 項目の値と項目の値を結合して出力したい場合に選択します。
   ※結合処理は文字型で使用することができます。
- (10) ← 戻し 選択項目一覧にて選択されている項目を戻します。
- (11)←全て 選択項目一覧にて表示されている全項目を戻します。
- (12)計算 選択された項目の計算式を表示します。

#### 《外部出力項目設定 画面イメージ②》

ſ	<出力時のデータ形式/編集> 1 既定値表示										
2	☑ 有効桁長	1 桁目から 8 桁									
	☑ コード編集	10 桁で 前ゼロ 🗸									
	スペース編集	編集しない									
	☑ コード変換	選択 00002 男女コード変換									
	<条件設定>										
(3	✔ 条件設定	> ✔ 0 ※日付は西暦4桁・年月各2桁で、時間(時刻)は分で入力									
	<囲み文字設定>										
4	囲み文字	☑ 囲み文字をつける									
	<null値置き換え設定></null値置き換え設定>										
5	✓ NULL値置き換え										

《項目詳細設定画面 項目説明②》

- (1) 規定値表示 項目規定値設定画面で登録した規定値を(2) ~ (5) へ反映します。
- (2) 出力時のデータ形式/編集

出力時の形式/編集方法を選択します。 形式選択で選択した項目によって設定内容が異なります。 項目規定値設定画面の項目説明をご覧ください。

(3) ~ (5) 《項目規定値設定:数値型 項目説明》(13) ~ (15)をご覧ください。

#### 《コード変換設定 画面イメージ》

🥭 コード変換ダイアログ Web ペー	-ジダイアログ
🖉 http://	/KinjirouWeb/Common/approve/kwtx03/kwtx03opCdConv.aspx?mode=2
<コー <b>ド変換設定&gt;</b> 新規 登録 削除	閉じる
	(1)コード(必須)         00002         (数字5桁)
	2 名称 (必須) 男女コード変換 (全角10文字)
000004 縮位コード変換 00004 結合コード変換 00005 分類コード変換 00002 勤致主に公交換	登錄件数 2 件 3 設定変更
00006 新務教区方案換 00007 勤務回変換 00008 勤辞CD変換	(4) 勤次郎のコード ⇒ (5) 出力項目 (6) エラー
	<ul> <li>※ ER:有効桁数と差があることを意味します。</li> </ul>
	→出力設定 上記に設定されていないデータは   ●出力しない(エラーログに出力)   ○変換せずに出力する
	<ul> <li></li></ul>
1	」 <u>  <b>コード編集</b> ● 前ゼロ ● 後ゼロ ● 前スペース ● 後スペース  </u>

#### 《コード変換設定 項目説明》

- (1) コード
   コード変換設定コードを00001~99999までの数値で入力します。
   登録後はコードの変更はできません。変更する場合は削除してから再登録してください。
- (2) 名称 コード変換設定名称を入力します。
- (3) 設定変更 設定変更画面を表示します。
- (4) 勤次郎のコード 勤次郎のコードを表示します。
- (5) 出力項目 外部システムへ出力するコードを表示します。
- (6) エラー 有効桁数と差がある場合、「ER」と表示します。
- (7)受入設定 コード変換設定のされていないデータについて設定します。 出力しない場合は、エラーログを出力します。 変換せずに出力する場合は、勤次郎のコードのまま出力します。
- (8) 勤次郎のコード編集
  - 有効桁数を指定し、コードの形式を「前ゼロ」「後ゼロ」「前スペ ース」「後スペース」から選択します。

#### 《コード変換設定変更 画面イメージ》

<設定変更>新規	/Kinjirouweb/Commi	m/approve/kwt	xu3/kwtxu3opcdConv2.aspx?n	10ue=2	
新規登錄					
2443-74 米市の74	削除 閉じる				
型新日安21日 勤次郎のコード ⇒	出力項目	エラー			
0 男, 1 女		(	1)勤次郎のコード(必須)	男 (英数字1桁)	
40%		Č	出力項目(必須)		(全角10文字/半角20文字)
		Ċ			
	ことを意味します。		t.		

#### 《コード変換設定変更 項目説明》

- (1) 勤次郎のコード 勤次郎のコードを入力します。
- (2) 出力項目 外部システムへ出力するコードを入力します。

4	🗿 勤次郎 Web ベ	ページ ダイアログ
(	遵 http://	/KinjirouWeb/Kinjirou/hojo/kwtx01/kwtx01opCopy.;
	< 外部出力条件設	定の複写 >
1	複写元	01000 個人情報マスタ
2	)コード(必須)	01001 (数字5桁)
3	名称(必須)	個人情報-年休 (全角20文字)
		決定 取消

## 《複写 項目説明》

- (1) 複写元 複写ボタンを押した時に選択していた条件を表示します。
- (2) 条件コード 複写の際に新しく作成する条件設定のコードを入力します。
- (3) 条件設定名称 複写の際に新しく作成する条件の名称を入力します。

## 《Smile連携詳細設定 画面イメージ》

	を 勤次郎 Web ページ ダ・   参 http://	イアログ /KinjirouWeb/Kinjirou/hojo/kwbx01,	/kwtx01SmileOp.aspx?dum=2	015%2f06%2f29+21%3a00%3a08
(5)	http:// Smile連携詳細設定     登録     閉じる     外部出力設定     水部出力設定     選択可能な雇用 一覧(CD :     2     2     2     2     3     3     水道社員     04     項託	/Kinjirou/kojo/kwbc01,       条件設定コード       『実績修正のロック』 機能のチェック設定       2 (0)       『月別実績の確認』 機能のチェック設定       3 (0)       2称)支払と       1 ~       6 11 正社員       10 ~       8 ←戻し       9 全て→       10 ←全て	/kwbx01SmileOp.aspx?dum=2 2変動項目 00103 月別実績 つする	2015%2f06%2f29+21%3a00%3a08 ✓ (1) (1) (1) (* 雇用 毎に連動月の設定を行って下さい)
		9 (10) ←全て		(*雇用 毎に連動月の設定を行って下さい)

《Smile連携詳細設定 項目説明》

- (1)条件設定コード 変動項目を設定する場合はチェックをつけてください。連携を行う条件設定コードを設定します。
- (2) 『実績修正のロック』機能のチェック設定 実績修正のロックをするか否かを選択します。
- (3) 『月別実績の確認』機能のチェック設定 月別実績の確認をするか否かを選択します。
- (4) 支払日 雇用ごとに支払日を選択します。
- (5) 選択可能な雇用一覧

雇用を一覧表示します。

- (6) 選択された雇用一覧
  - 選択可能な雇用一覧にて選択された雇用を一覧表示します。
- (7) 選択→ 選択可能な雇用一覧にて選択されている項目を選択された雇用一覧 に追加します。
- (8) ←戻し 選択された雇用一覧にて選択されている項目を選択可能な雇用一覧 に戻します。
- (9) 全て→ 選択可能な雇用一覧にて表示されている全項目を選択された雇用一 覧に追加します。
- (10) ←全て 選択された雇用一覧にて表示されている全項目を選択可能な雇用一 覧に戻します。
- (11)連動月の設定 雇用に対してそれぞれ設定します。雇用毎に連動月を変更できます。
   例)勤怠の締め 給与の支払日 連動月の設定
   ① 10月末 11月15日 ⇒ 「1ヶ月前の情報を連携する」
  - ② 10月15日 10月25日 ⇒ 「当月の情報を連携する」

## 《CSV出力後 画面イメージ》

勤次郎 Enterprise	16. L	ログアウト						۔ د	<u>7ニュアル</u>
		前準備 個人設定	. スケジュール	打刻 締め	アラームリスト	申請	予約	在席/伝言	70-
日通太郎		テキスト出力	(外部出)	力機能)				トップページへ	<u> </u>
山市区公	個人フケジュール		*A-#						
		→ (←	(映彩)	)					
191101 1911	<ul> <li>※表示期間での在職者を</li> </ul>	(表示する)こはもう一度	 「適用↓」ボタ	ンで					
	社員 を選択し直してく 01 正社員	ださい。							
雇用	02 契約社員 03 派遣社員	^							
	05 パート 07 出向社員	$\sim$							
職場	1000000 本社 1001000 管理部			_ <u>\`検索</u> ▲ <u>名称検索</u>					
	0100000002 人事 1018000 経理課	課							
	1018020 営業部		100001 (持定)						
分類		🔨 職位	00001 代表	议师12社長 収締役専務 末邨트	~				
	0000000004 フロアD 0000000005 フロアE	✓	00004 部長	+/0424	$\sim$				
在/休/退区分	☑ 在職者 ☑ 休業	▲ ▲	✓退職者		_				
	上記選択内容から一絞り	込み ます。	_						
社員	00000000 日通 太郎 00000001 日通 次郎	∧ 2+ E	) ) )	検索					
	00000002 日通 花子 00000005 日通 三郎								
☆ /4 38000	00001000 日通 寛子								
来叶湛扒	00000 個人が生命に CSV出力	1/75/ 👻 🛪	EITERAE						
勤次郎 Web ~	マログ					×			
// http://	/KinjirouWe	eb/Kinjirou/hojo/kwtx01/k	wtx01KansiDlg.a	spx?dummy=1435	582715362				
└	❤ 経過時間: 00:00	:00.109							
1 実行状態:完了しま	した。								
				(2)	3				
	※ ダウンロードがき	◎備できました。「ダウンロー	ド」ボタンを選択し	てください。 ダウ		閉じる			

## 《CSV出力後 項目説明》

- (1)実行状態 実行状態を表示します。
- (2) ダウンロード ファイルをダウンロードします。
- (3) 閉じる 画面を閉じます。

# 

# POINT2

各種機能の設定のカテゴリ「テキスト出力(外部出力機能)」にて、出力項目をレベル 毎に制御することができます。

aissing 3 []	前準備  個人設定  スケジュール  打刻  締め  アラー	- 세차 申請	青 予約	在席/伝言			
日通 太郎	各種機能の設定					トップページ	へ へんち
基本設定 打刻入力							
勤務がジュー(店舗 毎)	出力項目	⊡Lv0	⊡Lv1	□Lv2	⊡Lv3	⊡Lv4	⊡Lv5
申請承認〈雇用 毎〉	□ 個人情報マスタ(Ver2)	<					
日別実績	□ 休職者マスタ(Ver2)	<b>V</b>					
日別次別コール(雇用番)	□ 育児/介護時間マスタ(Ver2)	<b>V</b>					
在席一覧  作業  ユード設定	□ 資格情報(Ver2)	<b>V</b>					
予約の修正  メール設定	□ 勤務役割情報(Ver2)	<b>V</b>					
携帯-メニュー  携帯-申請承認基本	□ 作業情報(Ver2)	<b>V</b>					
携帯-申請承認詳細  携帯-スケ/実績照会	□ レイバー項目情報(Ver2)	<b>V</b>					
携帯-打刻入力 対外出力(外部出力機能)	□ 職場マスタ(Ver2)	<b>V</b>					
	□ 部門マスタ(Ver2)	<b>V</b>					
	□ 分類マスタ(Ver2)	<b>V</b>					
	■ 職位マスタ(Ver2)	<b>V</b>					
	□ 雇用マスタ(Ver2)	<b>V</b>					
	■ 勤務種類マスタ(Ver2)	<b>V</b>					
	□ 就業時間帯マスタ(Ver2)	<b>V</b>					
	□ カートNOマスタ(Ver2)	<b>V</b>					
	□ 管理部門マスタ(Ver2)	<b>V</b>					
	□ 管理者マスタ(Ver2)	~					
	□ スケジュール目安マスタ会社別(Ver2)	<b>V</b>					
	□ スケジュール目安マスタ個人別(Ver2)	<b>V</b>					